

コーヒー1杯からつながる人の輪 人×アヤセ ゆるくつなげるプロジェクト

地元コーヒー店の美味しいコーヒーを飲みながら、しみじみと語り合える場「アヤセしみじみ会」。会場である「あやせのえんがわ」には多くの人が集まりました。

子育てパパを支援している人、足立と地方の地域活性を結ぶワークを企画している人、自分の住む街でできることを模索中の大学生などが、話をするうちに自然と綾瀬でできること、やりたいことの話題になりました。色々な「やりたいこと」を聞くことができ、綾瀬で、新しい形のコミュニティづくりが始まっています。

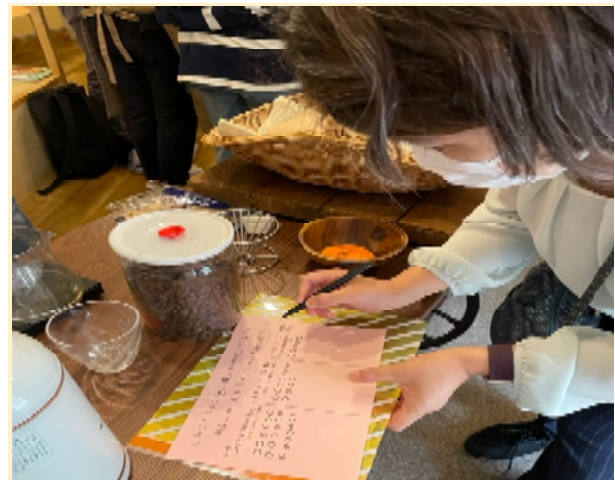


「今後は他団体とも連携し、誰もが気軽に参加できる場所づくりをしていきたい」と語るアヤセしみじみ会の森川さん。

※アヤセしみじみ会とは…綾瀬地域を中心に「やってみたい」アイデアを自由に出し合う「アヤセ未来会議」で生まれた取り組みのひとつ。



当日はあいにくの雨模様でしたが、会場はコーヒーの香りに包まれ、あちこちで話の輪ができていました。



コーヒーのドリップバッグも販売。収益金の使い道は「綾瀬の子ども支援」など3つの選択肢から、購入者が選ぶことができます。

取材日：令和5年3月18日 参加者数：約40名

取材メモ：会場のあちこちから「初めまして」「この間はどうも」と聞こえ、人と人が出会い、つながる場所であることが実感できました。

(足立社協 小川清子・大野幸生)

問合せ先：地域福祉課 ☎6807-2460 FAX5681-3374